

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	子ども育成課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	2.子育て・子育て支援と教育学習環境の充実
分野別方針	(2) 出産支援の充実
実施計画事業	1) 妊婦支援事業(No.11)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	訪問支援事業	90.7%	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・平成25年度より未熟児訪問が県から移管された。		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	乳児家庭の訪問により、育児不安の解消や、子育ての孤立を防ぐことに寄与している。

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	新生児訪問から、その後の健診や母子保健事業につながるよう、取り組みを進める。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	結婚-妊娠-出産-育児と切れ目のない支援の充実を図り、定住促進に繋げる。 また、今後は、療育・不妊・不育施策の検討に取り組む。		